

CSR 2015 報告書

Corporate Social Responsibility Report 2015

リサイクルを通じて 社会に貢献



直富商事株式会社

Naotomi Corporate Social Responsibility Report 2015

CONTENTS

| | |
|-------------|----|
| トップメッセージ | 3 |
| 会社概要 | 4 |
| コンプライアンス | 6 |
| 安全衛生への取り組み | 8 |
| 環境への取り組み | 12 |
| 地域・社会とのかかわり | 16 |
| 社員とのつながり | 19 |

地域に愛され、 必要とされる会社を目指します

直富商事株式会社 代表取締役社長

木下 繁夫



はじめに

平素は弊社に対して多大なご理解とご支援を賜りまして、厚く御礼申し上げます。昭和23年の創業以来『全ての廃棄物を再資源化』をモットーに、限りある資源の有効活用を推進し、環境に配慮した取組みを実践し続けてまいりました。環境問題を考える上で、廃棄物処理および資源リサイクル業に従事する企業の取組みはより重要な位置を占めるようになり、弊社の取組みが地球環境へより一層貢献できるものと確信し、廃棄物の適正処理および再資源化を推進しております。また弊社技術研究室を通じて、廃棄物のリサイクルに関する研究開発も積極的に進めています。

経営理念の実現を目指して

弊社は「地域に愛され、必要とされる会社とする」「社員が物心共に幸福と思える会社とする」の経営理念を掲げております。特に廃棄物処理業は地域の皆様のご理解があってこそ成り立つ業種です。

各地元区と定期的に行っている環境懇談会では、地域の皆様からのご意見やご要望を伺い、それを事業活動の中に反映させ循環させることで、会社の更なる発展へと繋がっています。地域との調和を図ることは弊社の使命でもあり、その実現の為に弊社で働く社員全員が幸福と思える会社になることで、家族や地域の皆様、お取引先のお客様をも幸福にできる会社になると信じ事業を進めています。

おわりに

企業の社会的責任とは、事業を遂行する中で環境や地域貢献活動を実践し、社会の持続的な発展へ貢献すると共に、責任ある行動をとる事が必要です。コンプライアンスは勿論のこと、環境や安全衛生管理に加え積極的な情報開示を進め、関係する皆様から更に信頼され必要とされる企業を目指してまいります。

今後も皆さまの一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

経営理念

地域に愛され、必要とされる会社とする
社員が物心共に幸福と思える会社とする

行動指針

安全・遵法第一、営業第二
全てにおいて、常に顧客目線で考え、行動する
責め心の無い厳しさ、馴れ合いでない優しさを持ち続ける

会社概要

社名（商号）： 直富商事株式会社

本社所在地： 〒381-0022 長野市大字大豆島3397番地6

法人設立： 昭和50年3月10日（創業昭和23年）

資本金： 45,000千円

売上高： 84億2,200万円（2016年2月）

従業員数： 485名



事業紹介











『全ての廃棄物を再資源化』を目指して

直富商事は、金属スクラップ・車両解体・産業廃棄物および特別管理産業廃棄物の収集運搬処分、一般廃棄物の収集運搬処分、資源貿易に加え、廃プラスチック・古紙・古着等のリサイクル、食品廃棄物からの肥料飼料製造、廃食油からのバイオディーゼル燃料製造、廃棄物処理の技術研究まで行う総合環境企業です。

『安全第一・遵法第一、営業第二』を行動指針として掲げ、『全ての廃棄物を再資源化』をモットーに、環境に配慮した取組みを実現しています。

また直富商事の業務はサービス業であることを社員一人一人が強く意識し、お客様や地域との信用信頼を特に大切にしています。『環境に優しく仕事に厳しい』責任ある対応を実践し、経営理念の実現を目指して取り組んでいます。

事業内容

| | | | |
|--|---|--|---|
| 金属スクラップのリサイクル 鉄、金、銀、銅、ニッケル、アルミ、亜鉛、電線 等 |  | OA機器・使用済小型家電 OA機器廃棄・データ消去 小型家電リサイクル 等 |  |
| 一般廃棄物収集運搬処理・リサイクル 家庭・引越・事業ゴミ処分 |  | 産業廃棄物処理・リサイクル 産業廃棄物中間処理 各種リサイクル 等 |  |
| リサイクル 廃プラスチック・生ゴミ 廃食用油・古紙・古着 等 |  | 解体工事 建物・設備・家屋解体 等 |  |
| ビルメンテナンス 清掃管理・設備管理 |  | 環境・廃棄物分析 排水・廃棄物の分析、 環境測定 等 |  |
| 研究事業 廃棄物のリサイクル研究 等 |  | 貿易事業 中国貿易 |  |

コンプライアンス

廃棄物を扱う収集運搬処分業者として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃掃法）」を遵守することを徹底し、適正に業務を遂行しております。

そのために社員一人ひとりが、高い倫理観に根ざした行動を徹底しています。また社内にコンプライアンス室を設置し、コンプライアンス室で制定した基本方針に則り、全社員への教育や研修を定期的実施するとともに、法規制の際には全社員に周知する体制を築いています。また、定期的に社内を巡回し、現場の遵法チェックを行っております。全社員がコンプライアンス意識の向上をめざしています。

コンプライアンス基本方針

1. 安全・遵法第一、地域に愛され必要とされる会社とする。
社員のレベルアップが不可欠、社員教育を充実させる。
2. 社員全員の遵法意識の向上、そのため定期的に廃掃法の勉強会を実施する。
3. 地域住民との良好な関係維持を継続する。
地域から信頼を得るための情報公開の継続。

コンプライアンス関連勉強会実施実績

■平成27年度社内勉強会実施状況

| 勉強会名 | 開催月日 | 出席者数 |
|------------------------|--------------------------------|------|
| 廃棄物処理法の基礎知識（現場従事者対象） | H27,8/20・8/25・8/27 | 76名 |
| ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管・処理について | | |
| 産業廃棄物実務者研修（営業・事務担当者対象） | H27,9/25 | 55名 |
| ①業務の基礎 | | |
| ②委託処理と委託契約 | | |
| ③管理表・帳簿 | | |
| 遵法勉強会【基礎編】（ドライバー対象） | H27,10/26・10/27・10/29・10/30 | 47名 |
| 情操教育（全社員対象） | H28,1/21・1/22・2/4・2/5・2/9・2/12 | 178名 |
| 中途採用者勉強会 | 随時開催 | - |

優良産廃処理業者認定制度

優良産廃処理業者認定制度（優良認定制度）とは、産業廃棄物の排出事業者が優良認定業者に産業廃棄物の処理を委託しやすい環境を整備することで、産業廃棄物の処理の適正化を図ることを目的としています。通常の許可基準よりも厳しい基準をクリアした産業廃棄物処理業者を都道府県・政令市が優良と認定する制度で、直富商事は2011年12月に長野市より本制度の認定を受けております。

また東京都におきましては、指定の第三者評価機関により、直富商事は2013年に「産廃プロフェッショナル」に認定されました。

《東京都産廃エキスパート認定証写し》



産廃情報ネット『優良さんぱいナビ』にて弊社の情報をご覧頂けます



<http://www3.sanpainet.or.jp/chukan2/company/18186/>

情報セキュリティ

直富商事は、常に安心・安全なサービスを提供し続け、いつまでも皆様に信頼される企業であり続けたいとの考えのもとに、お客様やお取引先からお預かりした情報資産や弊社の情報資産を守ることが責務であると考え、それを「情報セキュリティ基本方針」として定めています。この情報セキュリティ基本方針の実現のために、情報セキュリティ管理体制、情報セキュリティマネジメントシステムの確立、ならびに情報セキュリティインフラを整備しています。

個人情報保護

直富商事は、事業活動を通じてお預かりしたお客様、お取引先、従業員などの個人情報を適切に保護することが弊社の大きな社会的責務と考え、この考え方を「個人情報取扱規程」として定め、個人情報の保護に取り組んでいます。

安全衛生への取り組み

直富商事は、『安全第一』を行動指針の第1に掲げ、安全衛生・環境保全に配慮した活動を推進するとともに、安全且つ安心して働ける環境づくりに努め、事故ゼロを目指しています。

安全衛生基本方針

- ・ 事故を起こさない、社員に怪我をさせない
- ・ 安全衛生活動のレベルアップ

安全衛生具体的取り組み内容

事故防止の取組（3本柱）

(1) 再発防止

原因を正確に把握し、効果があつて実行可能な対策を実施する

(2) 予防対策

①KY活動

運転・作業の中に潜んでいる危険を予知し、それを回避する。

②リスクアセスメントの取組

リスクアセスメントの手法により、作業中のリスクを把握・評価し、リスクのレベルを低減する。

③5S活動

5S活動を推進することにより、作業場の不安全状態を取り除く。

④他山の石の活用

他企業等で発生した事故を教訓とし、同種の事故を起こさない。

(3) 社員の意識の向上

社員一人一人が、事故を起こさないという強い意識を持つ

安全教育

2015年度は、従業員から公募した『怠るな！基本動作と安全確認 築こう我らのゼロ災職場』をスローガンとして、事業所ごとに「ヒヤリハット」や「リスクアセスメント」を実施しております。

前年度の事故や他社の事故事例を教訓として、同種の事故を起こさないために、定期的な安全教育の実施や安全大会を開催して、全従業員の安全意識の向上を図っています。

安全教育の実施内容

■5S教育 12回/年



■運行管理システム取扱い説明会 6回/年



■特別教育実施（石綿、高所作業車10m未満等） 3回/年



■本社安全大会 平成27年10月 144名



大規模災害への対策と感染症の拡大防止

近年、大規模な地震や火山噴火による自然災害や、新型インフルエンザやノロウイルスといった感染症の拡大など、企業を取り巻くリスクは多発しています。梅雨時から夏場にかけて熱中症にかかるリスクが高くなる時期は、作業前の体調チェックと水分、塩分の補給、こまめな休憩の促進を図っています。

直富商事では、従業員や地域住民の安全確保を第一と考え、防災対策フローの制定や設備・備品の整備、防災訓練の実施などを行っております。

■防災訓練の実施

大規模地震を想定した防災訓練を、各事業所ごとに定期的に行っています。



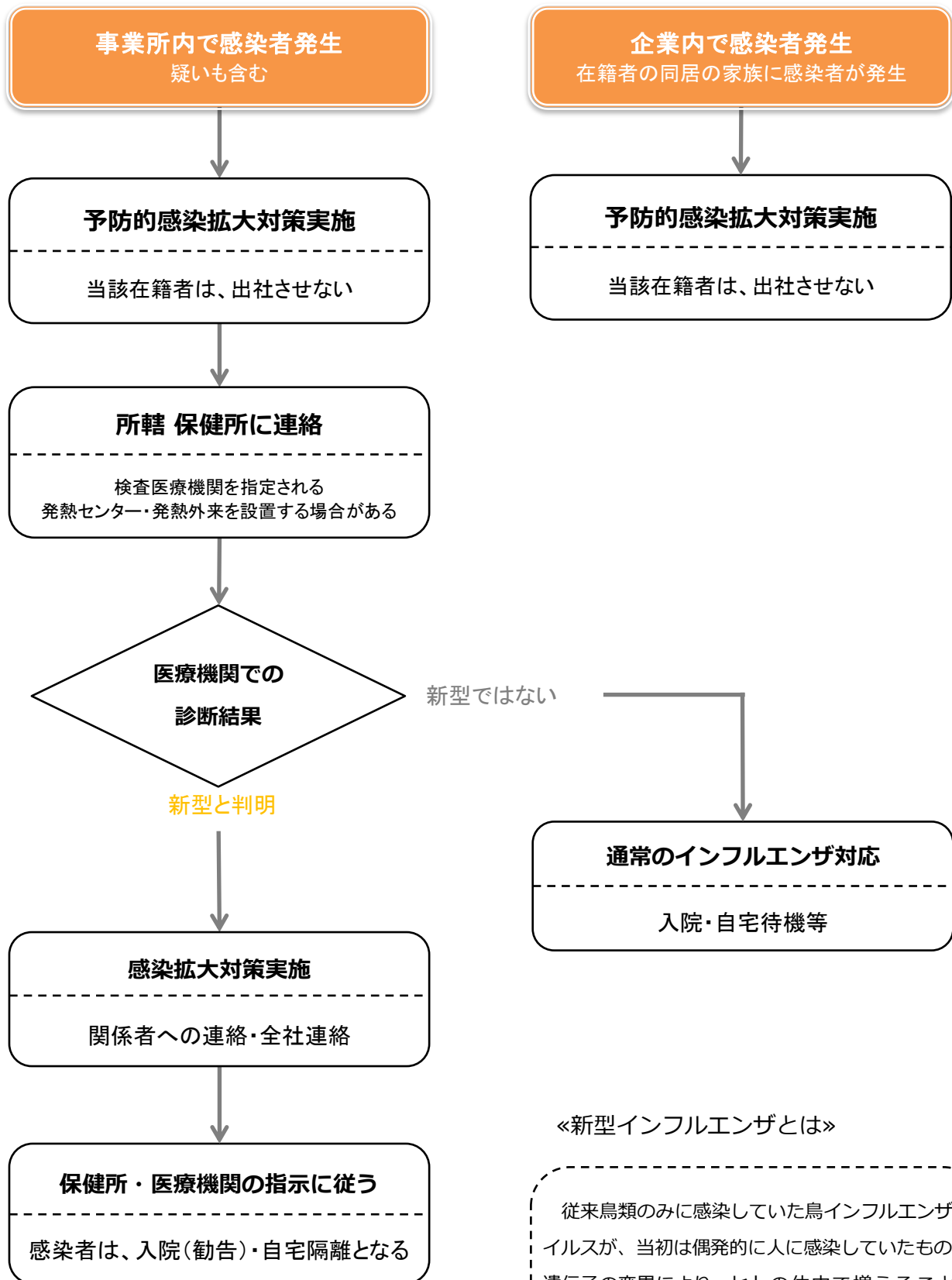
■秋古工場補強工事

土砂災害を未然に防ぐため、2015年11月に補強工事を実施しました。



■ 新型インフルエンザ対策

新型インフルエンザ対応フロー



※事前に、関係者と対応について協議しておく

※対応については、行政の対応の変化などに注意する

«新型インフルエンザとは»

従来鳥類のみに感染していた鳥インフルエンザウイルスが、当初は偶発的に人に感染していたものが遺伝子の変異により、ヒトの体内で増えることができるよう変化し、さらに人から人へと感染するようになったものです。

環境への取り組み

環境汚染の予防および環境負荷の低減を図るために、直富商事では2001年8月にISO14001の認証を取得しています。それ以来、環境委員会を設置し委員会が中心となり活動を推進しています。廃棄物を扱う企業として、より豊かな生活を実現するためには、環境保全は大変重要な責任であると考えています。

環境方針

基本理念

直富商事株式会社は、循環型社会の担い手として、“安全はすべてに優先する”、“美と心地よさを残す”の企業理念に基づき、人間の社会活動と地球環境の保全との調和に貢献することを目指すとともに、自らが及ぼす環境への負荷を軽減し、もって地域住民との協調を図ります。当社の事業活動が環境に与える影響を考慮し次の項目を重点事項として取り組みます。

- ①お客様の環境負荷の低減の為にあらゆる廃棄物の再資源化に取組み、循環型社会の形成に寄与します。
- ②省資源・省エネルギーを推進します。
- ③大気汚染、水質汚濁、騒音、振動等の環境に与える影響を低減し、環境汚染の防止を図ります。
- ④花と緑に囲まれた工場を創造・維持し、地域環境との調和を図ります。

環境保全 2015年度目標と実績

■平成27年活動実績と28年度事業計画

| 活動項目 | 平成27年度 | | 達成度 | 平成28年目標 |
|---------------------------------------|------------------|------------|-----|--------------------|
| | 目標 | 実績 | | |
| 産業廃棄物から軟質プラスチック分別収集によるリサイクル率アップ | 180万円/年 | 1,807,440円 | ◎ | 180万円/年 |
| 雑古紙から雑誌分別によるリサイクル率アップ | 受入重量に対し65%を雑誌に分別 | 65.6% | ◎ | 雑誌より新聞紙を10 t /月 分別 |
| 廃石膏ボードのリサイクルアップ | 分別によるリサイクル量増 | 276.3t | ○ | |
| 振動（振動レベル70 dB以下）・騒音（等価騒音レベル67 dB以下）防止 | クレームゼロ | クレームゼロ | ◎ | クレームゼロ |
| エコドライブの推進 | 88台/93台 | 88台/93台 | ○ | 93台/93台 |

環境汚染・水質汚濁・騒音等の防止対策と各種環境データ

工場における環境保全対策として、大気汚染、水質汚濁、騒音、振動等の項目を定期的に測定・分析し、環境へ及ぼす影響の把握に努め、適正管理を行っております。

法令に準じた基準値を設け、測定の結果全て基準を遵守しています。

周辺住民の方や従業員への健康被害を及ぼすことのないよう徹底管理しております。

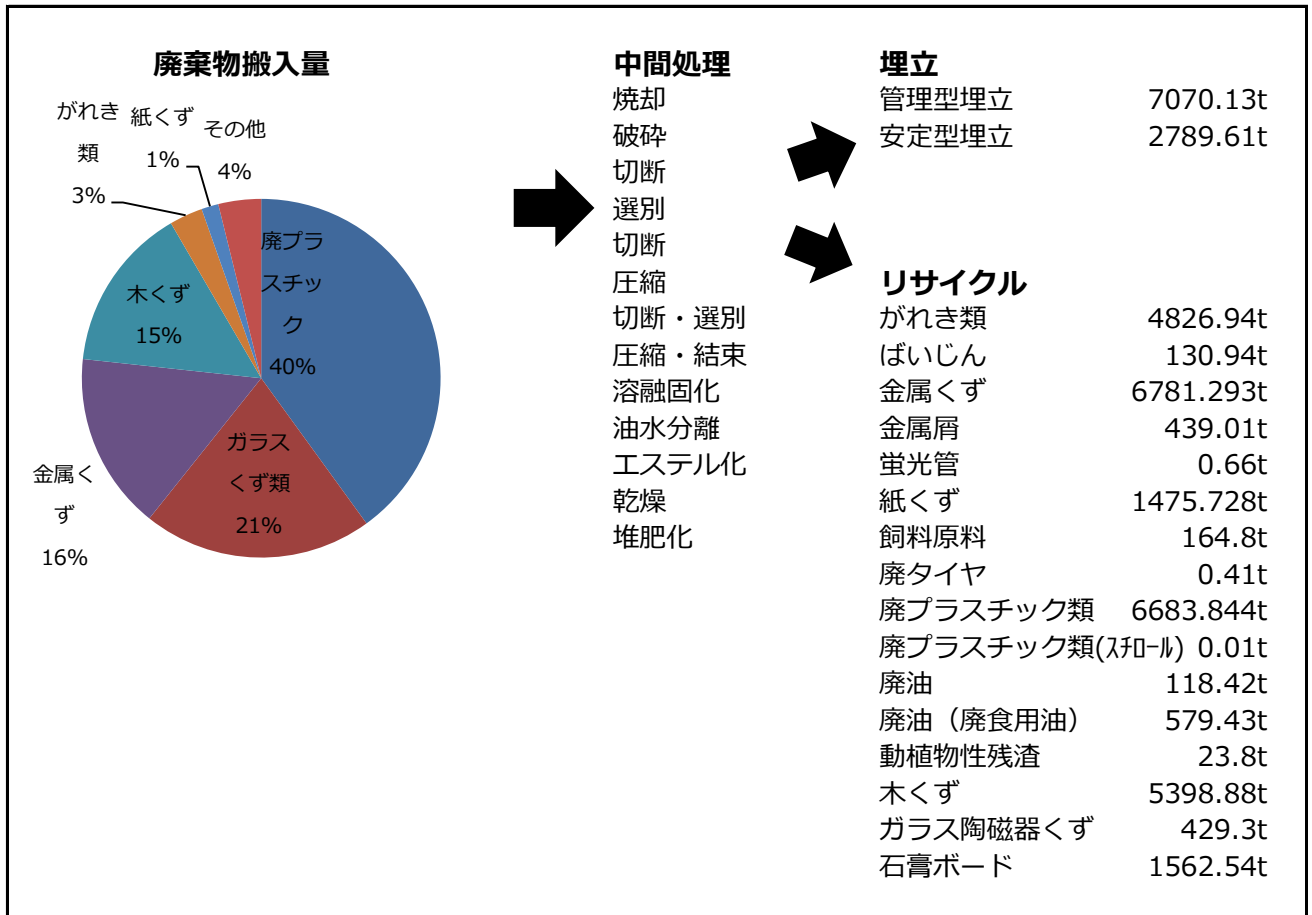
■秋古工場（焼却炉） ばい煙

| 測定項目名 | 測定数値 | 排出基準 |
|-------------|-------------------------------------|-----------------------|
| | H27.3.13 | |
| ばいじん量酸素補正值 | 0.002 g/m ³ | 0.25 g/m ³ |
| 硫黄酸化物排出量 | 0.16 m ³ /h | 5.1 m ³ /h |
| 窒素酸化物量酸素補正值 | 23 c m ³ /m ³ | 法的基準なし |
| 塩化水素量酸素補正值 | 16 mg/m ³ | 700 mg/m ³ |

■秋古工場 排水・浄化槽処理水測定結果

| 測定項目名 | 測定数値 | 排出基準 |
|--|-------------|---------|
| | H28.2 | |
| 水素イオン濃度 | 7.2 (17.5℃) | 5.8~8.6 |
| BOD (mg/ℓ) | 1.1 | 160 |
| SS (mg/ℓ) | 21 | 200 |
| ノルマルヘキサン抽出物（鉱油類）(mg/ℓ) | <1.0 | 5 |
| ノルマルヘキサン抽出物（動植物油脂類）(mg/ℓ) | <1.0 | 30 |
| カドミウム (mg/ℓ) | <0.005 | 0.1 |
| シアン (mg/ℓ) | <0.01 | 1 |
| 鉛 (mg/ℓ) | <0.05 | 0.1 |
| 六価クロム (mg/ℓ) | <0.02 | 0.5 |
| ひ素 (mg/ℓ) | <0.002 | 0.1 |
| 水銀 (mg/ℓ) | <0.0005 | 0.005 |
| 1, 1, 1-トリクロロエタン (mg/ℓ) | <0.0005 | 3 |
| トリクロロエチレン (mg/ℓ) | <0.002 | 0.3 |
| テトラクロロエチレン (mg/ℓ) | <0.0005 | 0.1 |
| ほう素 (mg/ℓ) | 0.2 | 10 |
| ふっ素 (mg/ℓ) | 0.26 | 8 |
| アンモニア, アンモニウム化合物, 亜硝酸化合物及び硝酸化合物 (mg/ℓ) | 2.3 | 100 |
| (浄化槽処理水) 大腸菌群数 (個/cm ³) | 4 | 法的基準なし |

■ 廃棄物実績



ISO14001の認証取得状況

直富商事は、企業が環境に配慮した行動を行うためのマネジメントシステムを定めた国際規格である「ISO14001」の認証を2001年8月22日付にて取得し環境保全活動を継続しています。

(認証機関：株式会社日本環境認証機構 (JACO))



太陽光発電システムの導入

地球環境に配慮した、再生可能エネルギーの導入に取り組んでいます。

第二工場の屋根に太陽光パネル270枚を設置し、2014年から発電を開始しています。

最大出力51.3 kW規模の発電を行い、年間17,182kgのCO2を削減するとともに、年間12,402 lの石油使用を削減し、環境保全に貢献しています。

過去の数値や詳細は、ホームページの太陽光発電ページにてご覧頂けます。

☞ <http://www.naotomi.co.jp/service/solar.php/>

| | 発電量 | 石油使用削減量 | 二酸化炭素削減量 | 森林換算面積 |
|--------|-----------|---------|--------------|------------|
| 2015年度 | 61,150kWh | 16,938L | 19,232kg-CO2 | 16,943m2/年 |

運行管理システムの導入

直富商事では、エコドライブ推進の為平成27年5月より収集運搬車両へ運行管理システムを搭載し、車両運行時の速度や時間等を測定しております。

こちらの数値を日々確認、管理することで、ドライバーのエコドライブへの意識向上が図られ省エネ運転及び安全運転に繋がります。



直富商事の業務は、地元の理解がなければ成り立ちません。弊社では、良き企業市民として事業活動を通じて社会へ貢献するとともに、地域の皆様とも積極的にコミュニケーションを図りながら地域社会との交流を深めるとともに、社会の要請や期待に応え、その発展に貢献することも目指しています。

社会貢献活動内容



■工場見学

近隣住民の方々をはじめ、小学生の社会見学、民間企業や各種団体、行政機関等の皆様を対象とした工場見学を随時行い、工場施設やリサイクルの仕組み・技術を一般公開しています。

また、要望に応じて地域の学校へ社員を派遣し、環境学習の一助となる『出前授業』も随時開催しています。



■環境保全懇談会

弊社地元の方々より意見・要望等をお聞きする意見交換の場として「環境保全懇談会」を定期的で開催しています。直近1年間の業績報告や今後の事業計画及び騒音・振動・水質などの分析データ報告等も行っています。

「環境保全懇談会」にて出された貴重なご意見を活かしながら、今後の事業活動の更なる向上のために取り組んでいます。



■地域清掃ボランティア

春と秋の年2回、地元で行われる「クリーン作戦」に参加し、地元の皆様と共に道路清掃や側溝・河川のゴミ回収等を行っています。また毎週木曜日を「清掃環境の日」と命名し、社屋周辺の掃き掃除やゴミ拾いなどを社員が自主的に行い、環境汚染と景観悪化の防止に努め、地域の美化活動に取り組んでいます。



■ 地域行事への参加

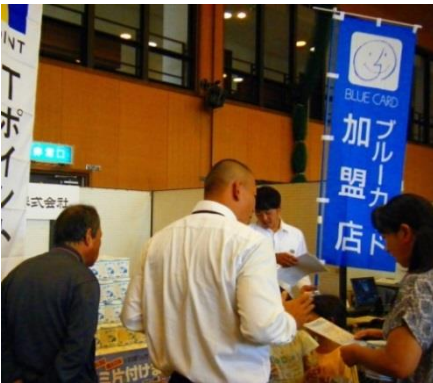
毎年7月に行われる地元の伝統ある夏祭り「大豆島甚句祭り」に直富連として毎年参加しています。地域の皆様と一緒に踊り、一緒に汗をかくことで交流が深まり、毎年笑顔あふれるひとときを過ごさせて頂いております。



■ 国際交流

2004年、中国河北省石家庄市賛皇県孤山村に小学校を建造寄付し、日中友好の懸け橋となるよう『直富希望小学校』と命名されています。

毎年春に希望小の生徒を中心に5名前後を日本に招くとともに、秋はこちらの社員代表団が訪中することで交流しています。



■ 環境イベント

地球温暖化防止や省エネルギーなどの環境保全をテーマとした環境イベントに毎年出展し、日頃からの環境保全活動をPRしています。

～出展実績～

- ・ 信州環境フェア2015
- ・ 2015信州中野環境祭



■ こどもあんしんの車

長野県警察と連携し、社有車（収集運搬車・営業車）で不審者（不審車）を発見した際の警察への通報や、子供や女性が助けを求めてきた場合の保護活動を行う防犯対策『こどもあんしんの車』活動に協力し、車両による防犯対策を推進しております。地域の皆様が安心・安全に暮らせる街づくりを目指します。



■ イオン交換樹脂法で製造したBDF

植物油を原料とした高品質BDFの製造技術『イオン交換樹脂法』を東北大学大学院工学研究科北川尚美准教授の研究室が開発され、今回北川准教授と弊社技術研究室との共同研究において、使用済食用油を原料に試験走行用BDFを製造しました。世界初の試みとして『イオン交換樹脂法』で製造したBDFが路線バス（長電バス株式会社）に使用され、1400kmの試験走行に成功いたしました。



■ 国道の環境美化

社員の有志で、弊社秋古工場に隣接する国道19号線長野市篠ノ井山布施沿いの花壇へ年2回夏と秋に花の植替えを行っています。地域や企業等が実施団体となり、長野市及び国土交通省長野国道事務所が協力して、道路清掃及び植樹管理を行い、道路の清掃・緑化・美化に努める活動『ボランティア・サポート・プログラム活動』に賛同し、弊社も積極的にこのプログラムを推進しています。



■ 出前講義

弊社社員が講師となり、学校や各施設などで出前講義をさせて頂いております。長野東高校からの要請で、高校生が働くこととは何かを考えるキャリア教育の一環「しのめお仕事塾」にて、弊社社員が職場講話を行いました。ご要望頂きました内容に基づき、随時講義を行っています。



■ 地域プロスポーツへの貢献

・ 信越硬式野球クラブ

長野市の社会人野球クラブチームである『信越硬式野球クラブ』の投手2名を正社員として受け入れ、会社を挙げて応援しています。

・ A C長野パルセイロ

弊社はJ3所属『A C長野パルセイロ』のパートナーズポンサーです。J2昇格に向けた今後の活躍に期待しています。



社員が安全・安心で働きやすい職場環境の整備を行うとともに、社員一人ひとりの個性を尊重し、働きがいのある活き活きと働ける職場づくりを目指しています。

自ら成長しようとする社員を応援し、様々な研修会への参加や資格取得の支援など、仕事を通じて社員が成長できる環境を実現します。

人財育成

研修や教育は「コスト」ではなく「投資」という方針のもと、階層別職種別研修や実務勉強会の実施等、積極的な人財育成に取り組んでいます。

中でも特に注力しているのは「廃棄物処理法に関する教育」と「安全に関する教育」です。弊社は行動指針に「安全第一・遵法第一、営業第二」を掲げており、これを実践するために小集団での勉強会を数多く重ねています。

他にも定期的に社内勉強会を開催するほか、外部研修会へ参加するなどして、社員一人ひとりの知識や技能、倫理観等の向上を図り、自発的な能力開発の支援を行っております。

当たり前のことを当たり前に行う、これが直富商事の教育の原点です。お客様からの信用信頼を裏切ることのないよう、また社員一人ひとりがプロフェッショナルとしてお客様の期待に応えられるよう、社員の育成を今後も心掛けていきます。

■ 社内・社外セミナー実施状況

| 研修名 | 開催月 |
|------------------------------|----------|
| 幹部・一般社員倫理セミナー | 3月、4月 |
| 【管理者】部下を持つマネージャーの為の人事労務管理100 | 5月～7月 |
| 【管理者】ビジネスマネージャー検定試験 | 12月 |
| 【管理者】管理者研修講座 | 5月～7月 |
| 【管理者】E C O検定（環境社会検定試験） | 12月 |
| 【管理者】マネジメントリーダー | 5月～7月 |
| 【管理者】幹部候補生スクール | 秋：10月～4月 |
| 【管理者】中堅リーダー革新セミナー | 6月、2月 |
| 【管理者】メンタルヘルス（ラインケア）に関する研修会 | 9月 |
| 【営業職】提案型営業・基本研修 | 9月～11月 |
| 【営業職】営業の基本と実務セミナー | 5月、11月 |
| 【事務職】事務職の為の効率化&スピードアップ仕事術 | 9月～10月 |
| 【新入社員】新入社員教育実践セミナー | 3月 |
| 【新入社員】新入社員倫理セミナー | 4月 |
| 【新入社員】新入社員フォローアップ研修 | 1月 |

■平成27年度社外講習会・研修会の受講状況

| 勉強会名 | 人数 |
|--------------------------|-----|
| ガス溶接技能講習 | 1名 |
| フォークリフト運転技能講習 | 6名 |
| 安全運転管理者 | 1名 |
| 安全管理者選任時研修 | 3名 |
| 遺品査定士 | 1名 |
| 遺品整理士 | 1名 |
| 一般廃棄物実務管理者講習 | 6名 |
| 危険物取扱者 乙種第4類 | 1名 |
| 玉掛け技能講習 | 6名 |
| 建築物等の鉄骨の組立て等作業主任者技能講習 | 1名 |
| 甲種防火管理者 | 2名 |
| 高所作業車運転技能講習 | 2名 |
| 産業廃棄物収集運搬課程 | 10名 |
| 車両系建設機械（解体）運転技能 | 2名 |
| 車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削）運転技能 | 2名 |
| 小型移動式クレーン運転技能講習 | 1名 |
| 床上操作式クレーン運転技能講習 | 1名 |
| 石綿作業主任者技能講習 | 2名 |
| 石綿作業等使用建築物の解体作業 | 1名 |
| 足場の組立て等作業主任者技能講習 | 1名 |
| 第一種運転免許 大型自動車 | 1名 |
| 第一種運転免許 大型特殊自動車 | 3名 |
| 第一種衛生管理者 | 1名 |
| 第二種運転免許 普通自動車 | 1名 |
| 特別管理産業廃棄物管理責任者 | 2名 |
| 特別管理産業廃棄物収集運搬課程 | 1名 |
| 特別管理産業廃棄物処分課程 | 1名 |
| 不整地運搬運転技能講習 | 1名 |
| 副安全運転管理者 | 2名 |

ノー残業デイの導入

時間外勤務削減への取り組みの一つとして、弊社ではノー残業デイ制度を導入し取り組んでいます。毎週水曜日をノー残業デイとして設定し、定時退社を実施しています。

なお、実施翌日には各部門の実施状況を総務部へ報告するルールとして現状をしっかりと管理し、ノー残業デイの完全実施に向けて各部門にて業務改善や作業方法の見直しに取り組んでいます。

定時退社日には普段以上に家族との時間や趣味の時間、自己研鑽の時間を充実させてほしいと考えています。

社員表彰制度

1. 永年勤続表彰

永年勤続表彰は、永年勤続10年・20年・30年・40年に該当する会社へ貢献した社員を表彰しています。

2. 優秀社員表彰

社員のやる気を促すことを目的として、最優秀社員表彰制度を導入しました。

優秀社員、優秀ドライバー、無事故部門への表彰を行っています。

■ 最優秀社員

向山 公一さん

mukaiyama kouichi



■ 優秀ドライバー

上原 智則さん

uehara tomonori



■ 優秀ドライバー

田中 智之さん

tanaka tomoyuki



■ 優秀ドライバー

三枝 佑輝さん

saegusa yuki



■ 無事故表彰

浄掃グループ (写真下)

解体ブロック



健康的な職場環境づくり

メンタルヘルスを含めた健康管理体制の強化、心身ともに健康で明るく働きやすい職場づくりを目指して、年1回の定期健康診断を義務付けております。健康診断の結果、所見ありと診断された従業員については、産業医や保健指導員が保健指導を行い、健康管理をサポートしています。また長時間労働をした社員に対しては、産業医が個々に面談して健康チェックを行い、労働時間の短縮を徹底するなど、健康管理に配慮しています。

働きやすい職場（仕事と育児・介護の両立支援制度）

直富商事では、仕事と生活との両面を支援していく制度として、出産・育児・介護を行う社員への支援施策の拡充に努めております。

【導入支援制度】

- 産前産後休業制度
- 育児休業制度
- 介護休業制度

友好会による各種イベント、募金活動、エコキャップ、エコターミナル

社員親睦会である『友好会』を結成し、社員が主体となって毎年様々な行事を企画運営しています。また、ボランティア活動にも力を入れており、幹事を中心に積極的に活動しています。今年度の活動内容は下記の通りです。

■ 2015年度活動内容

| 開催月 | 活動内容 |
|-----|---------------------------------------|
| 4月 | ゴルフコンペ お花見&BBQ大会 |
| 6月 | 社員旅行 大阪コース/ゴルフコース/昼神温泉コース/和倉温泉コース |
| 8月 | 友好会総会・残暑払い |
| 10月 | ゴルフコンペ |
| 11月 | スイーツビュッフェ（白馬） ワイントレイン乗車 |
| 12月 | 会社忘年会に協賛 |
| 2月 | スキーツアー（白馬八方根） |
| 通年 | エコキャップ回収、エコターミナル設置（資源物回収） 震災時の募金活動 |



エコキャップ回収BOX



エコターミナル



社員旅行（和倉温泉コース）

NAOTOMI

直富商事株式会社
〒381-0022
長野県長野市大豆島3397番地6
TEL : 026-222-1880 FAX : 026-222-1881
<http://www.naotomi.co.jp/>